

持

門 九
號 3616
卷 4



今 年 之 夏 及 十 二 月 申 札 一 本 内 申
上 降 之 由 於 十 四 日 同 行 行 々
上 申 之 人 等 申 上 申 上 申 上 申 上 申
上 申 上 申 上 申 上 申 上 申 上 申 上 申
上 申 上 申 上 申 上 申 上 申 上 申 上 申

上 申 上 申 上 申 上 申 上 申 上 申 上 申
上 申 上 申 上 申 上 申 上 申 上 申 上 申
上 申 上 申 上 申 上 申 上 申 上 申 上 申

上 申 上 申 上 申 上 申 上 申 上 申 上 申
上 申 上 申 上 申 上 申 上 申 上 申 上 申

上 申 上 申

上 申 上 申 上 申 上 申 上 申 上 申 上 申
上 申 上 申 上 申 上 申 上 申 上 申 上 申

Handwritten cursive text at the top left of the page.

Handwritten cursive text in the upper middle section.

Handwritten cursive text in the middle section.

Handwritten cursive text in the lower middle section.

Handwritten cursive text in the lower section.

Handwritten cursive text in the bottom middle section.

Handwritten cursive text in the bottom left section.

Handwritten cursive text in the bottom right section.

Handwritten characters, possibly a signature or date.

Handwritten cursive text in the bottom right section.

Handwritten cursive text in the bottom right section.

Handwritten cursive text in the bottom right section.

Handwritten cursive text in the bottom right section.



長谷之圖



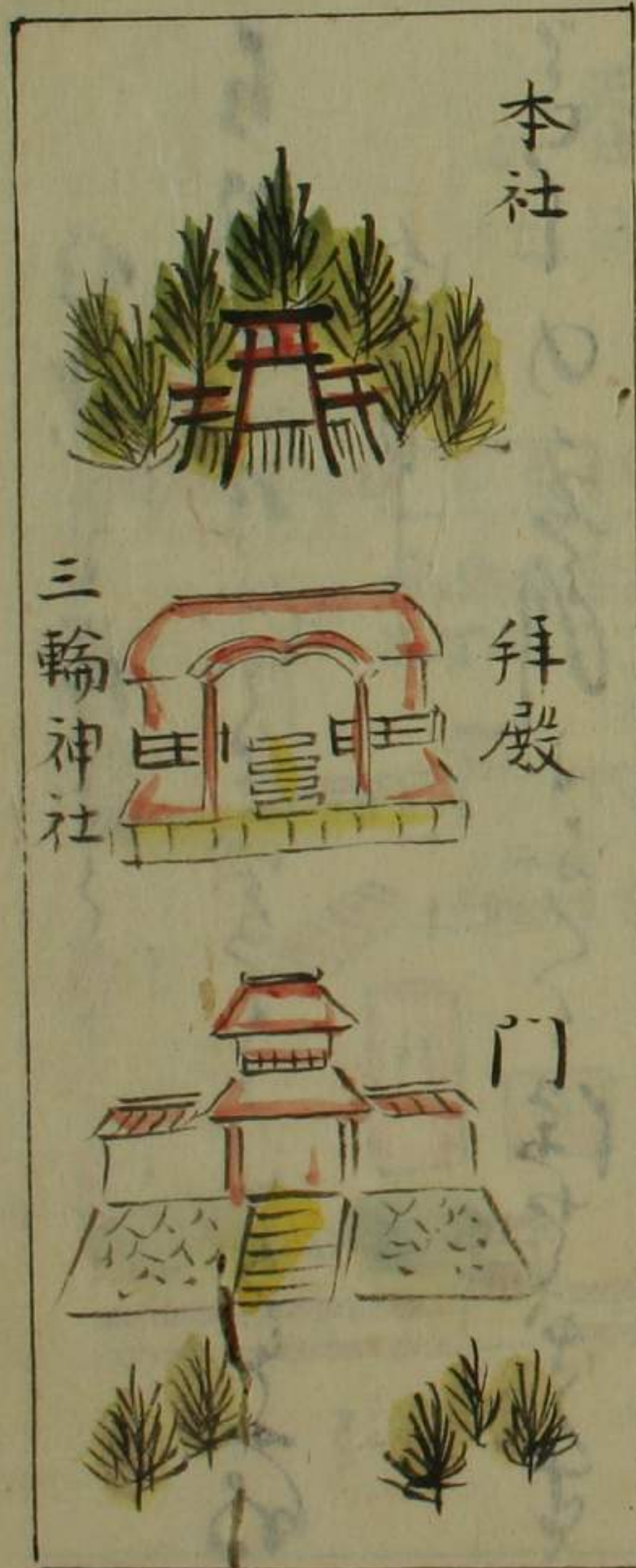
山崎の寺にありては、
 出立の寺にありては、
 内山にありては、

山崎の寺にありては、
 出立の寺にありては、
 内山にありては、

山崎の寺にありては、
 出立の寺にありては、
 内山にありては、

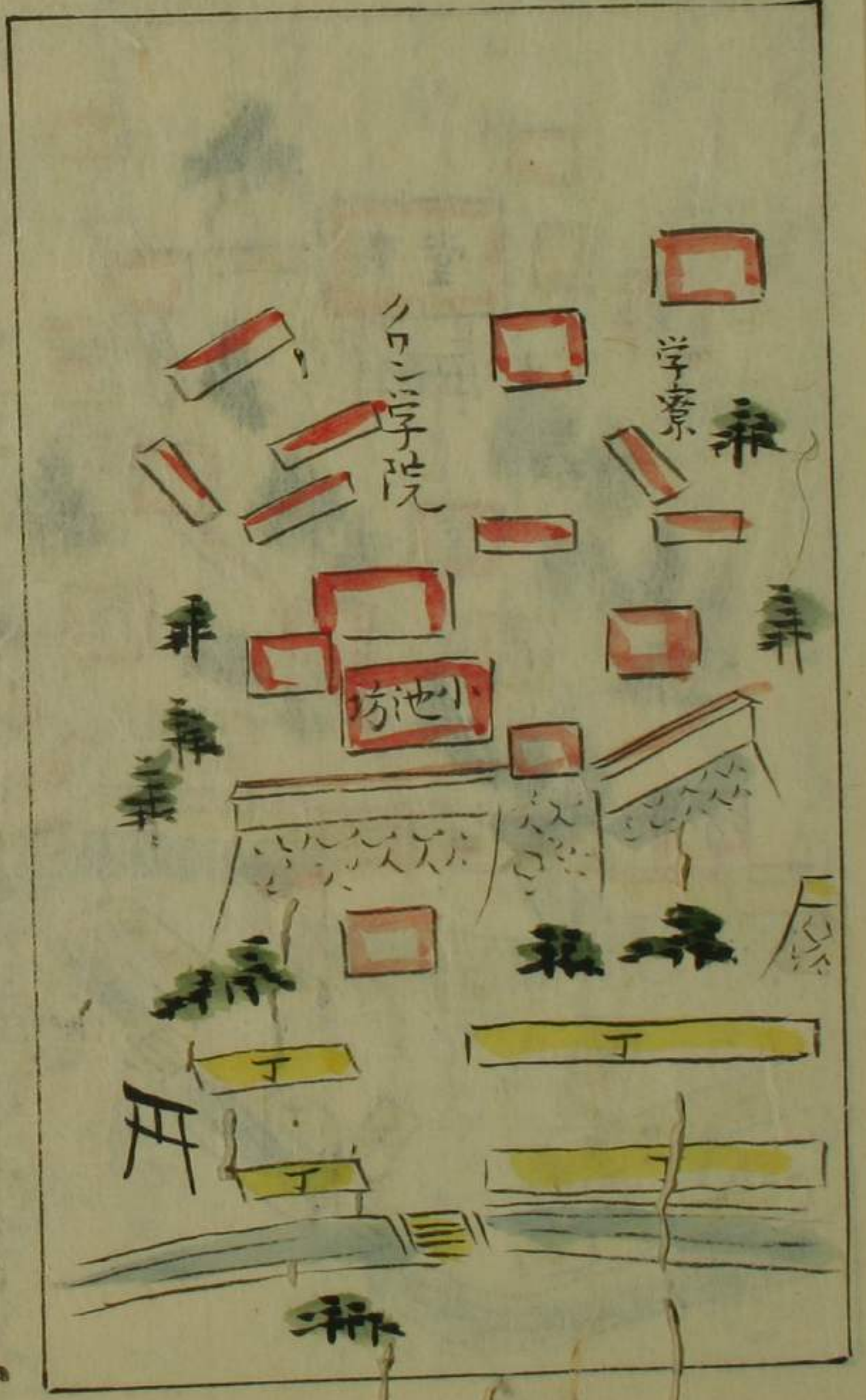
山崎の寺にありては、
 出立の寺にありては、
 内山にありては、

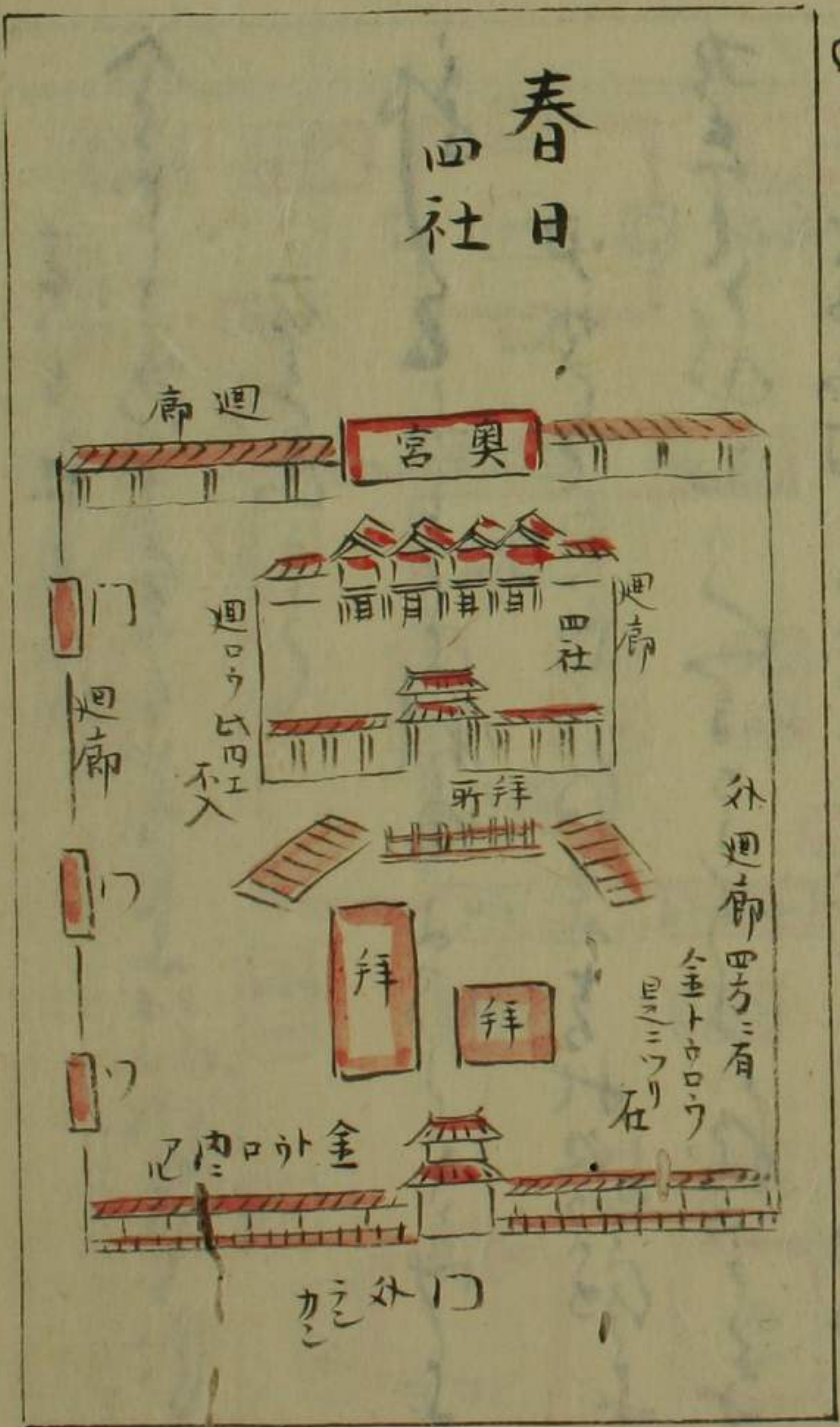
山崎の寺にありては、
 出立の寺にありては、
 内山にありては、



今もこの地には
 三輪の宮跡あり
 昔の宮跡あり

三輪の宮跡あり
 昔の宮跡あり





此の御宇に於ては春日の神は
 大いに崇められたりしに
 其の由は古くは神代卷に
 記されしに依りては

此の御宇に於ては春日の神は
 大いに崇められたりしに

其の由は古くは神代卷に
 記されしに依りては

在りしに依りては

此の御宇に於ては春日の神は

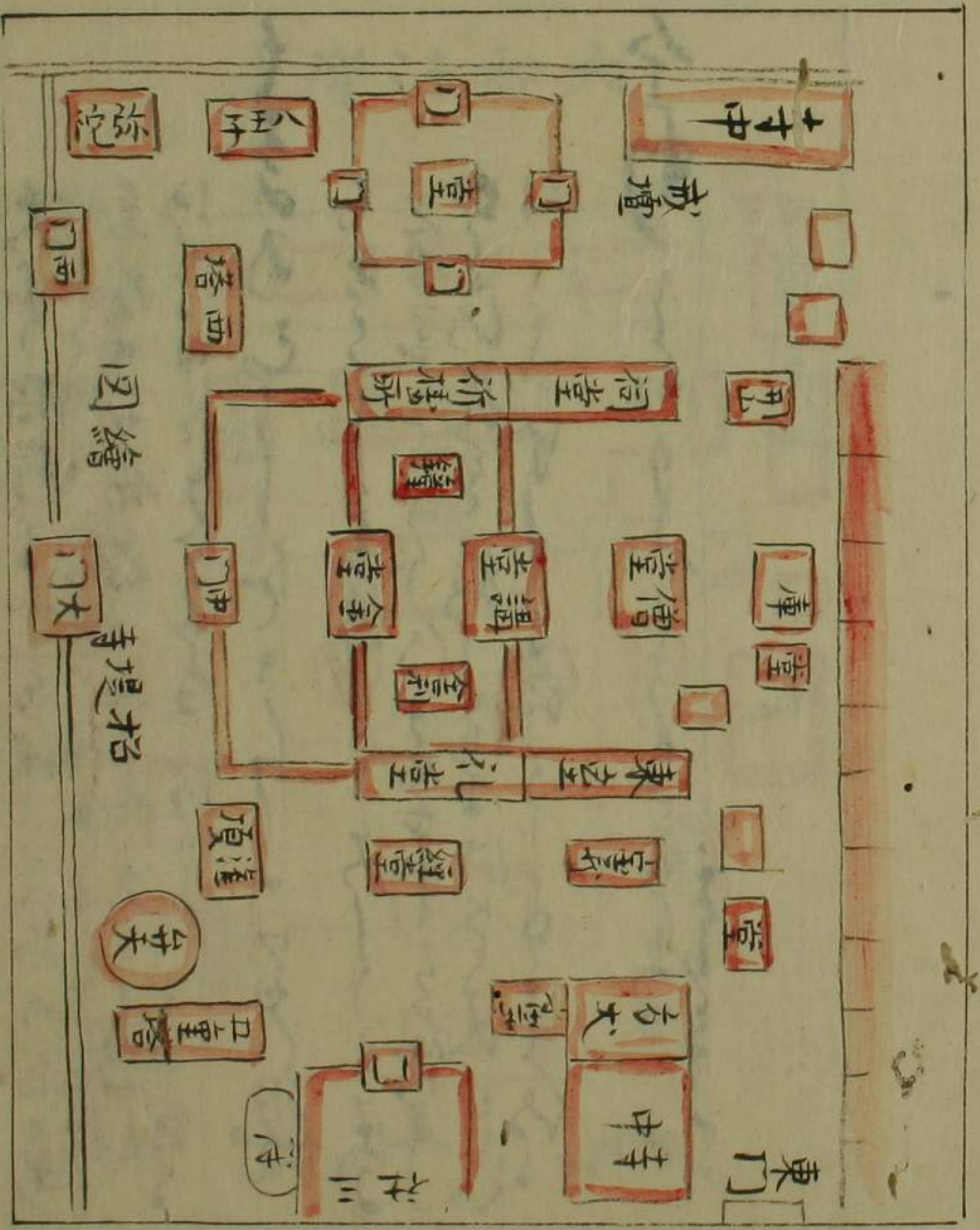
大いに崇められたりしに

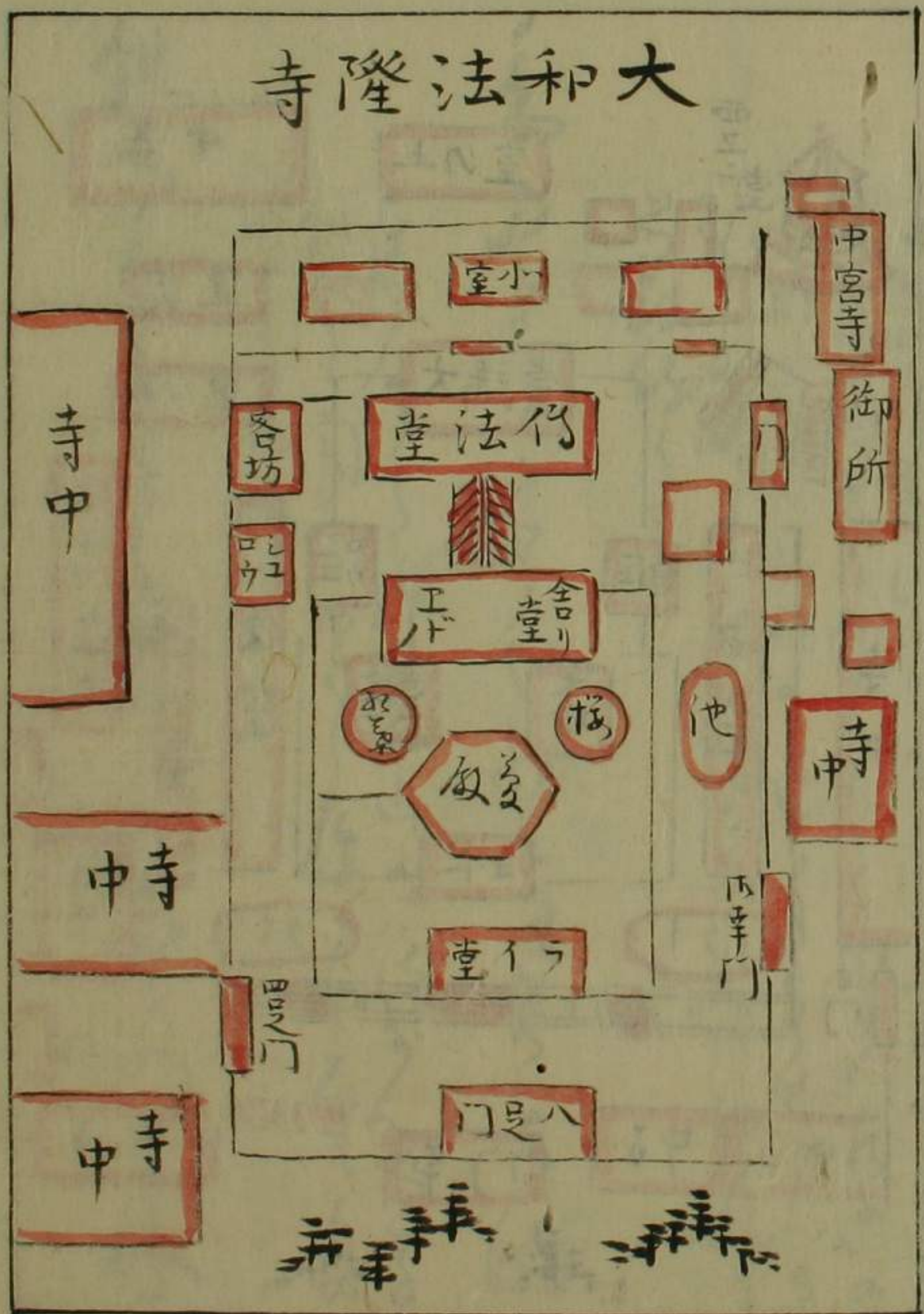
其の由は古くは神代卷に
 記されしに依りては

在りしに依りては

寺
 寺
 寺

The plan is a rectangular enclosure with a central courtyard. The main entrance is on the west side, labeled '大門' (Great Gate). Inside, there are several halls and courtyards. The central hall is '中堂' (Middle Hall), with '東堂' (East Hall) and '西堂' (West Hall) on either side. To the north of the middle hall is the '戒壇' (Precept Platform). To the south is the '藏經閣' (Sutra Repository). The eastern side features a '庫' (Storehouse) and a '僧堂' (Monks' Hall). The southern side has a '方丈' (Venerable's Quarters) and a '中' (Middle). The western side has a '塔' (Stupa) and a '圍牆' (Wall). The entire plan is enclosed by a wall with a '大門' (Great Gate) on the west and a '東門' (East Gate) on the east.





今所

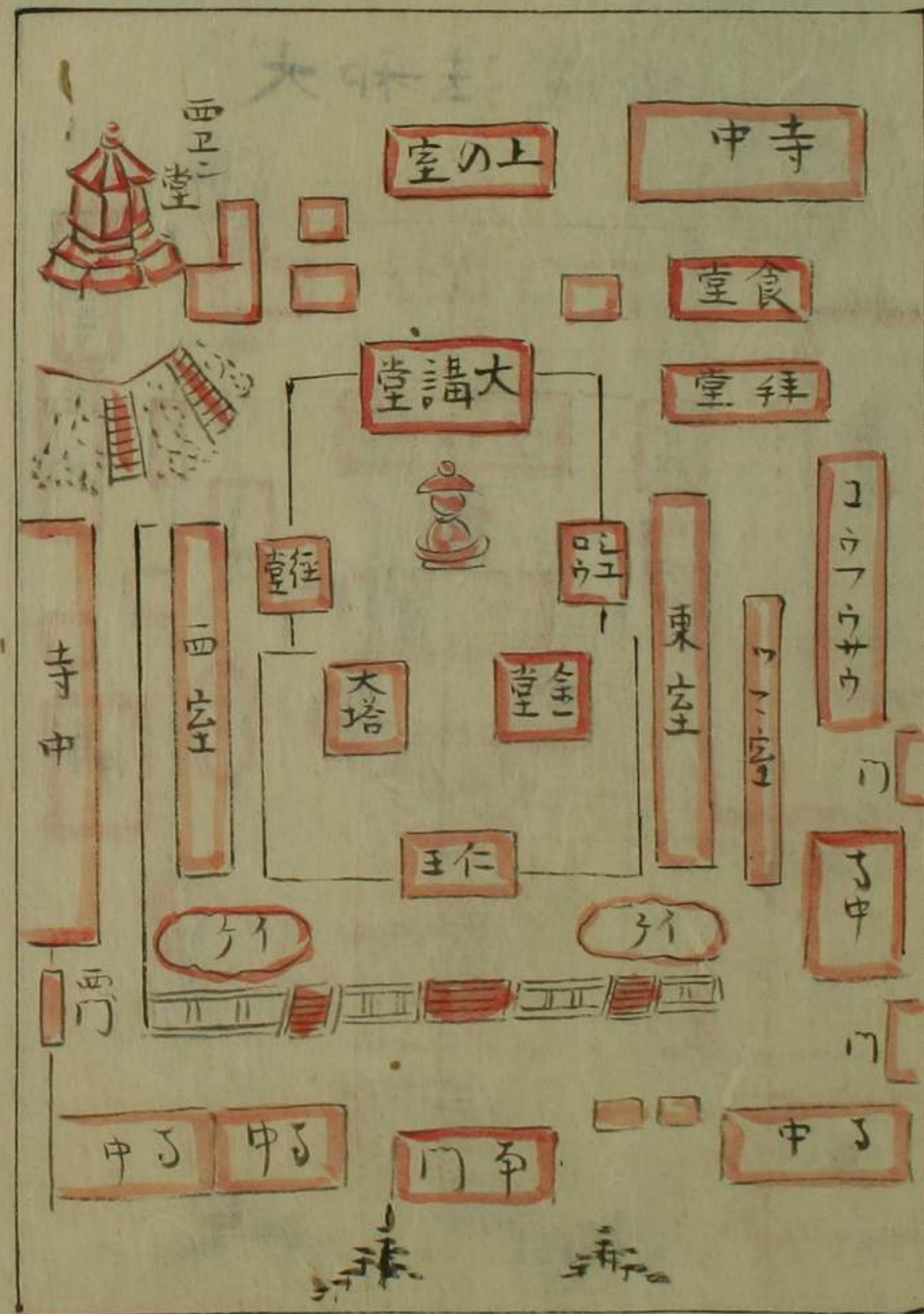
夫より招致するは... 西の... 招致するは... 西の... 招致するは... 西の...

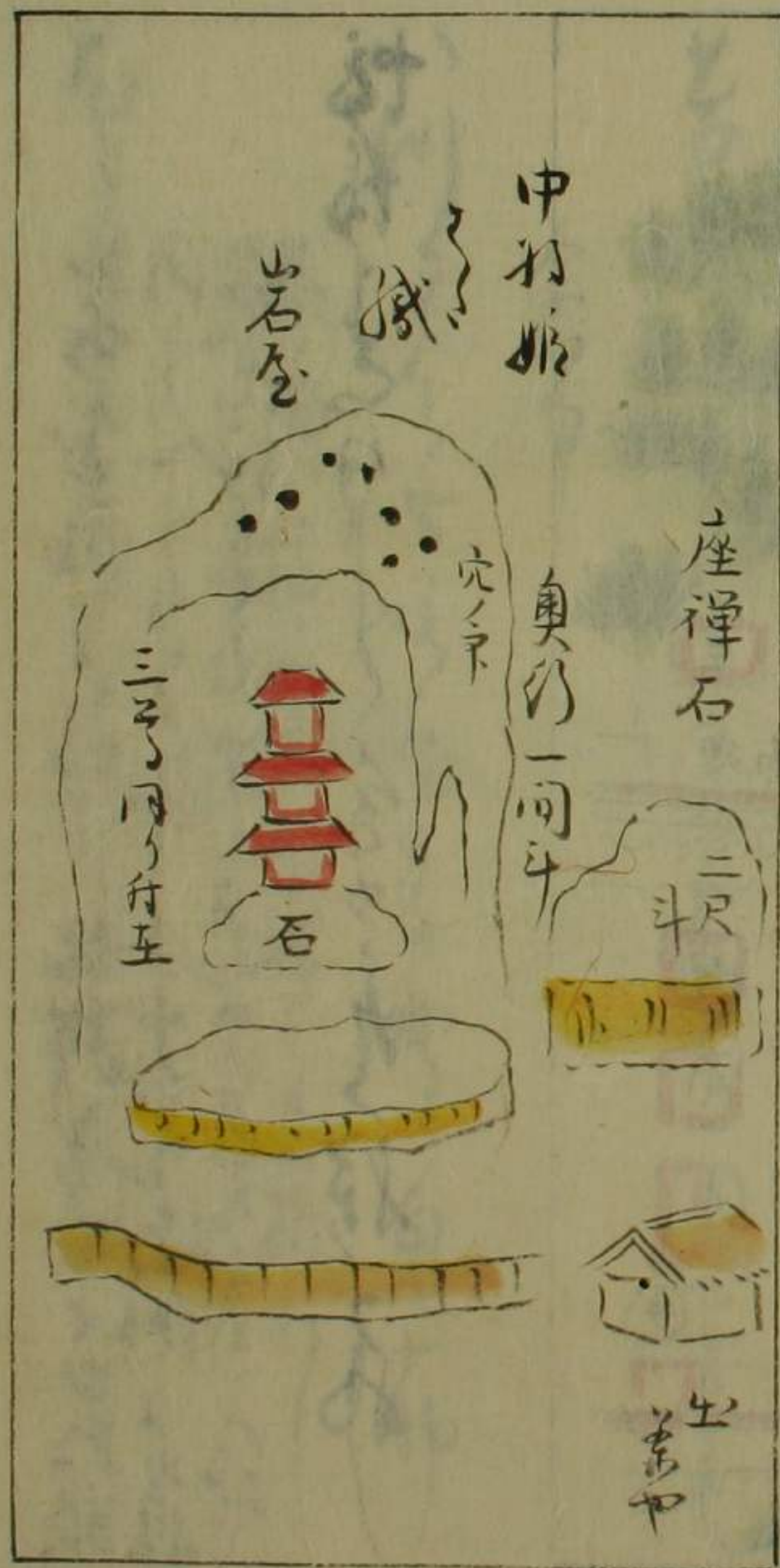
弘人

弘人

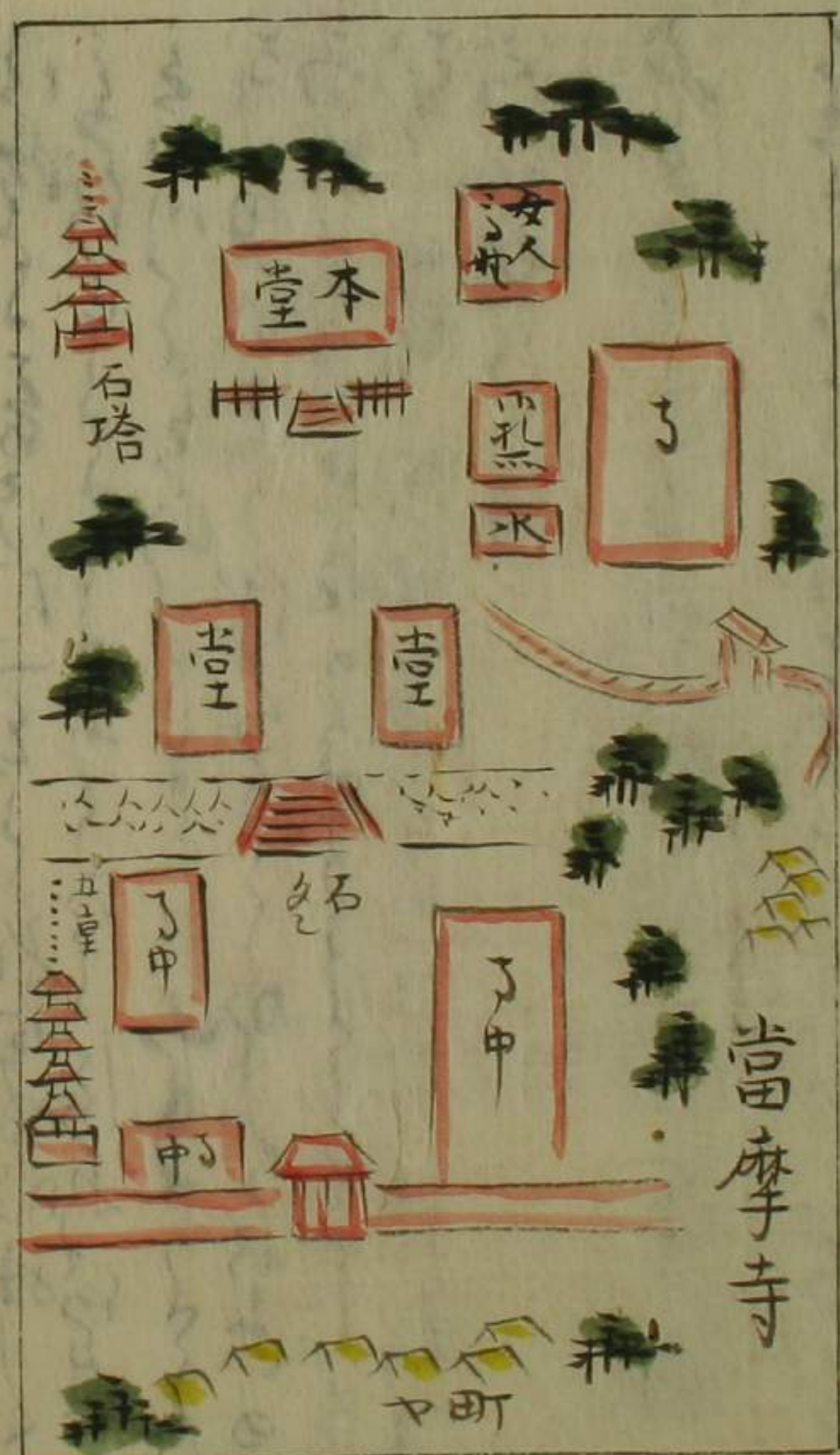
弘人

弘人





運のいゝ
 石の
 三三三三三三
 奥の一斗
 二尺
 土
 土



当摩寺
 了甲
 了甲
 了甲
 了甲

山を越して
 此所に
 中ね
 の
 石
 塔
 あり
 此
 塔
 の
 石
 塔
 あり
 此
 塔
 の
 石
 塔
 あり

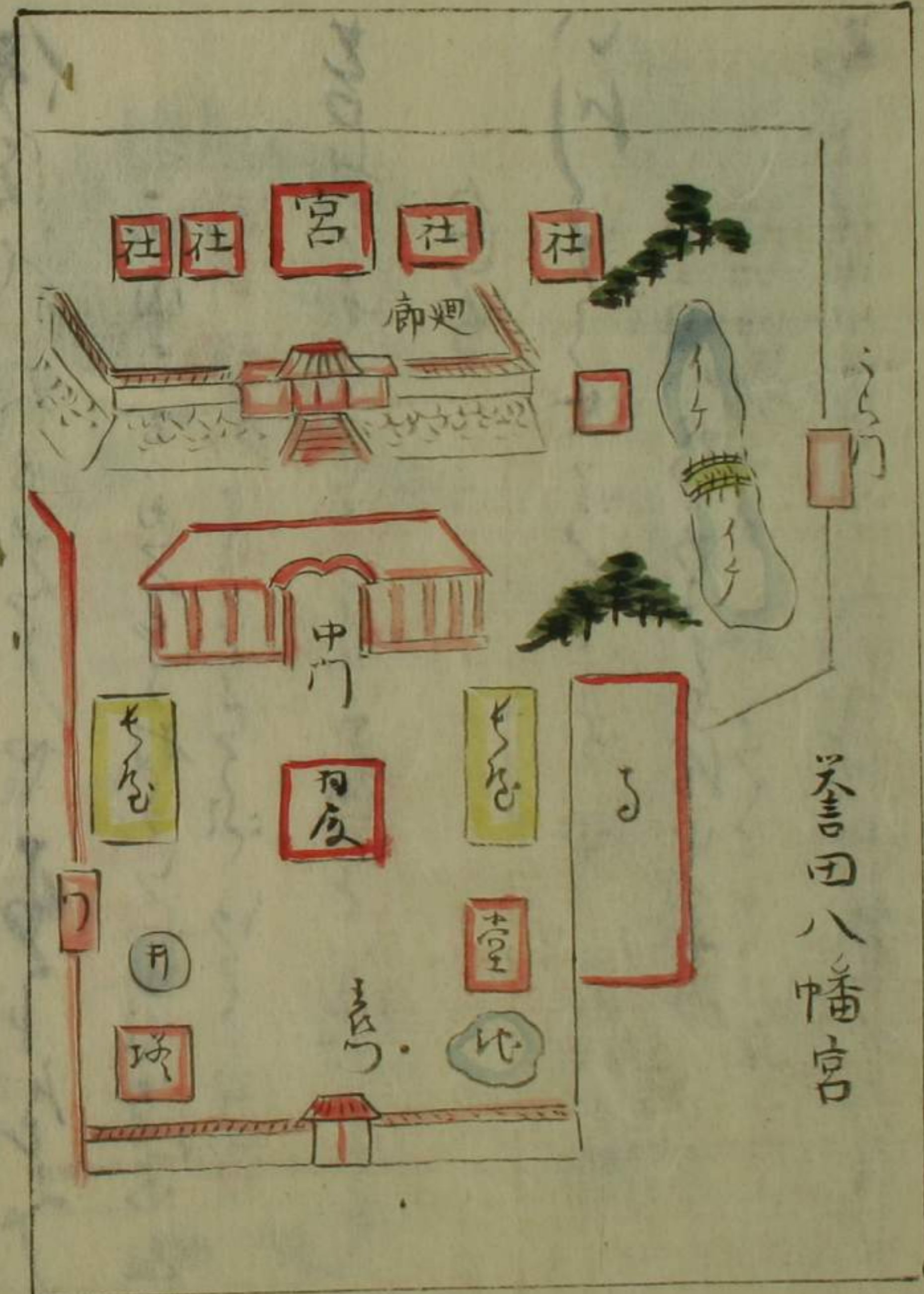
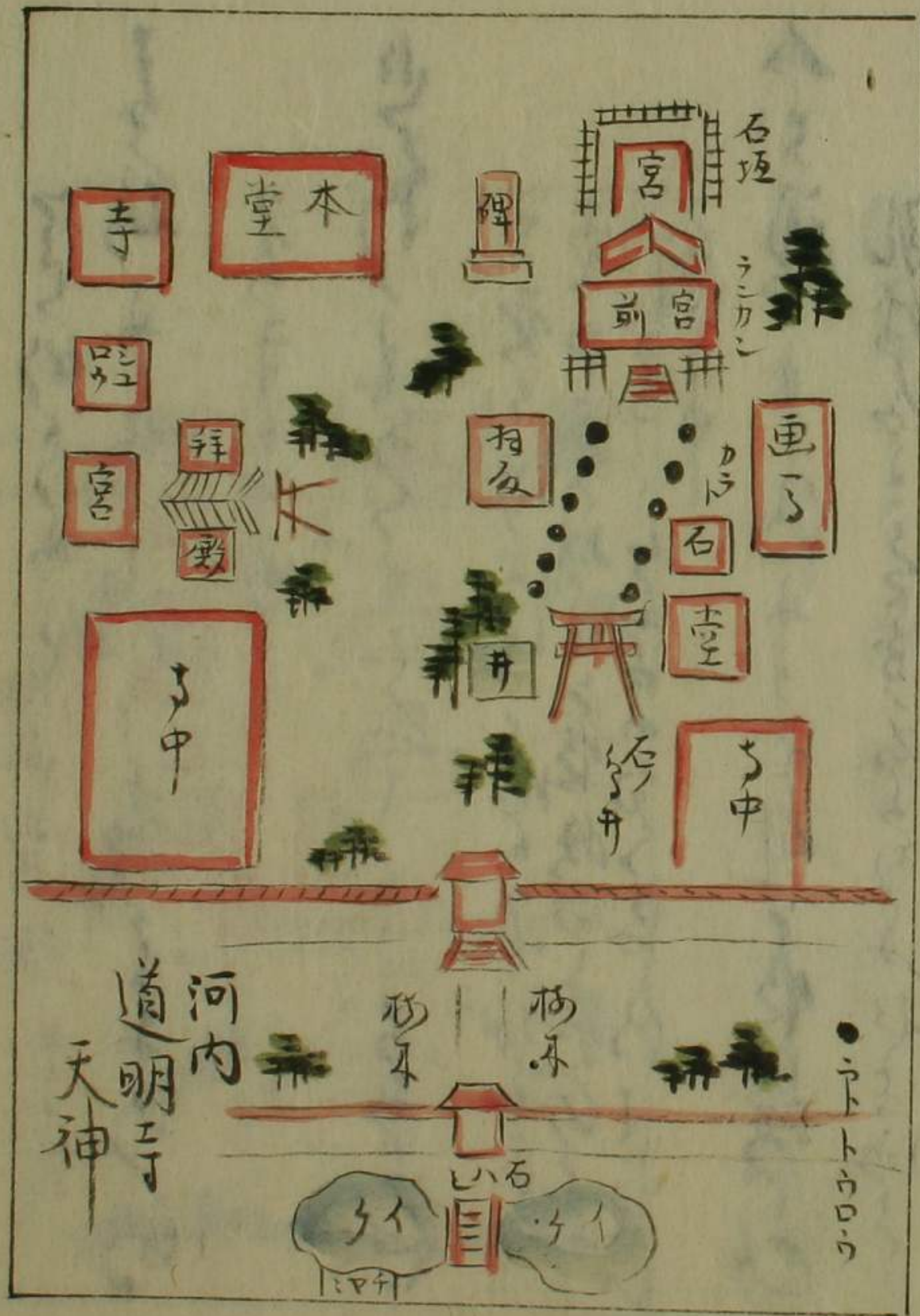


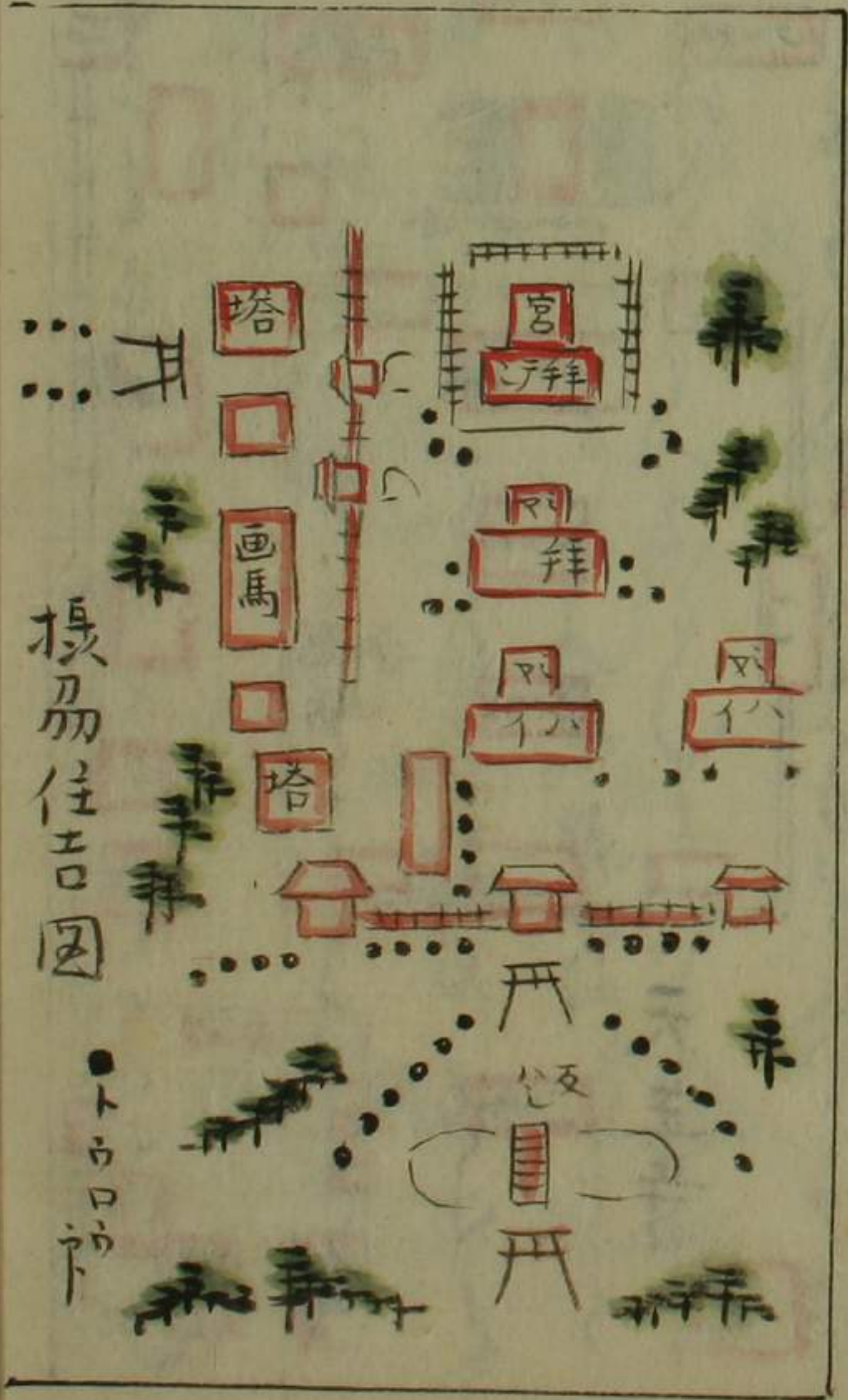
上乃太子カ

佛は天の
 御
 尊
 也
 此
 佛
 の
 御
 尊
 也

余也

石
 塔
 あり
 此
 塔
 の
 石
 塔
 あり
 此
 塔
 の
 石
 塔
 あり





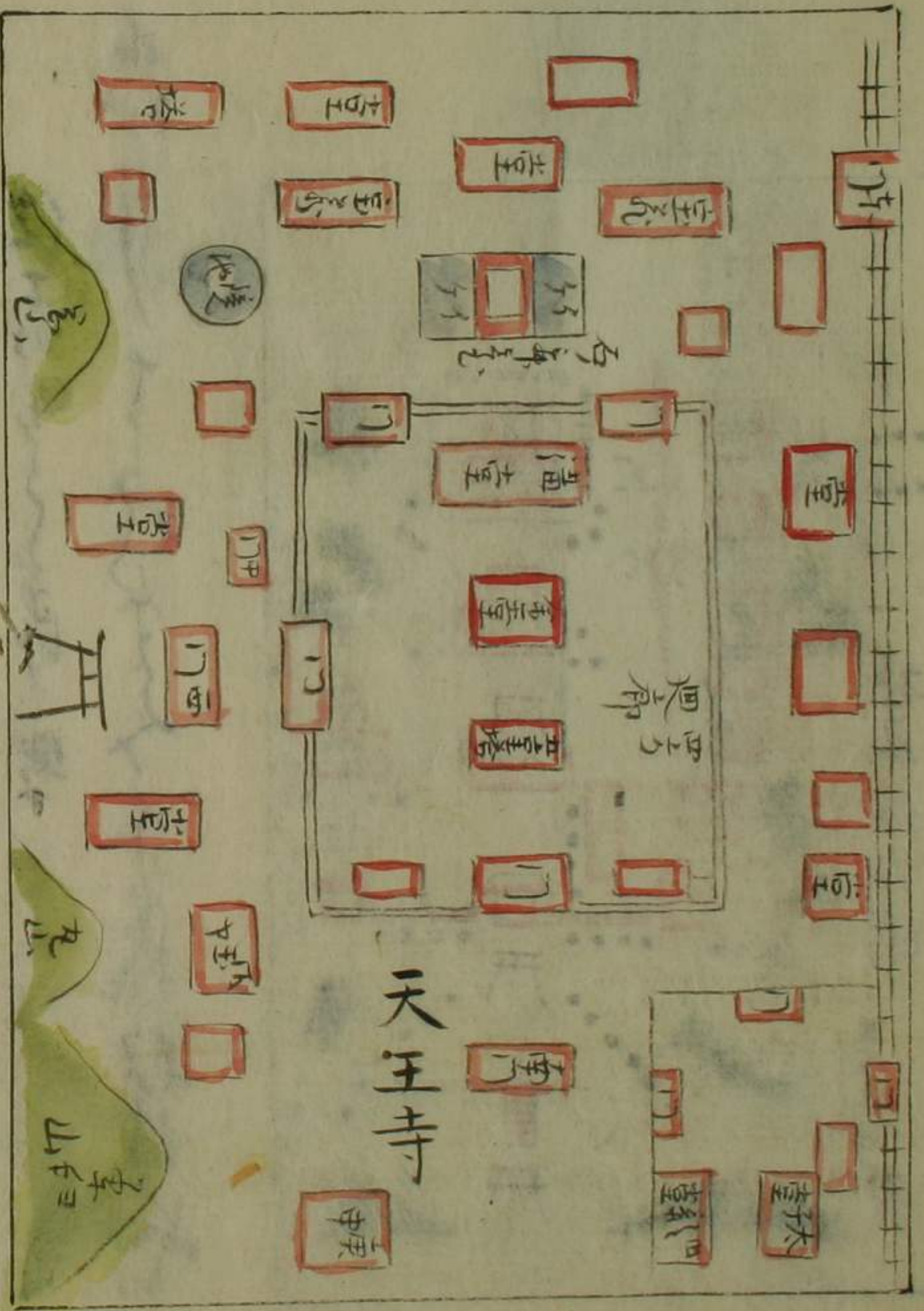
住吉の御無
 六月二十七日
 此の御無

今之御無
 此の御無
 此の御無

此の御無
 此の御無
 此の御無

此の御無
 此の御無
 此の御無

此の御無
 此の御無
 此の御無



天王寺

蓮池也

大...

...

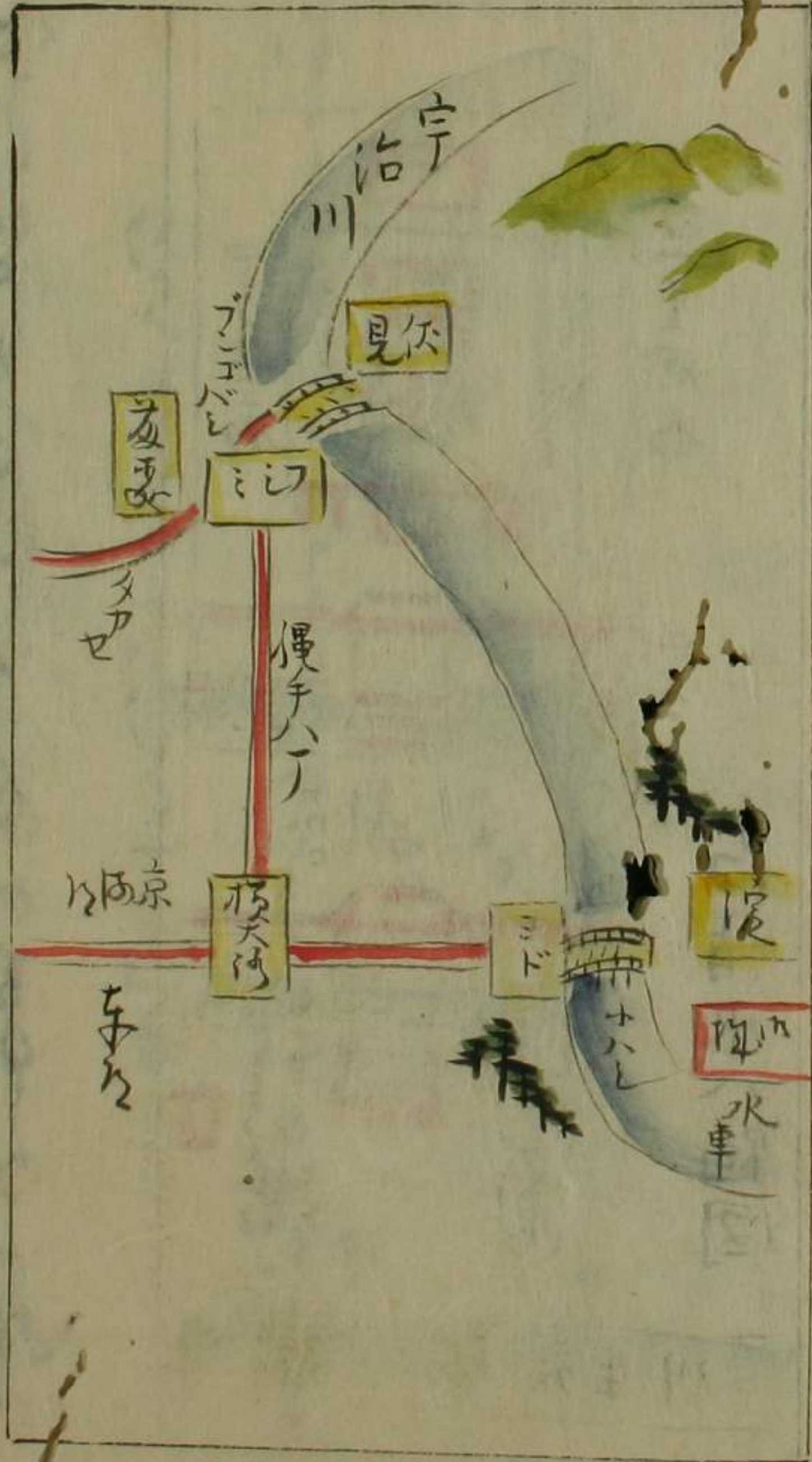
...

...

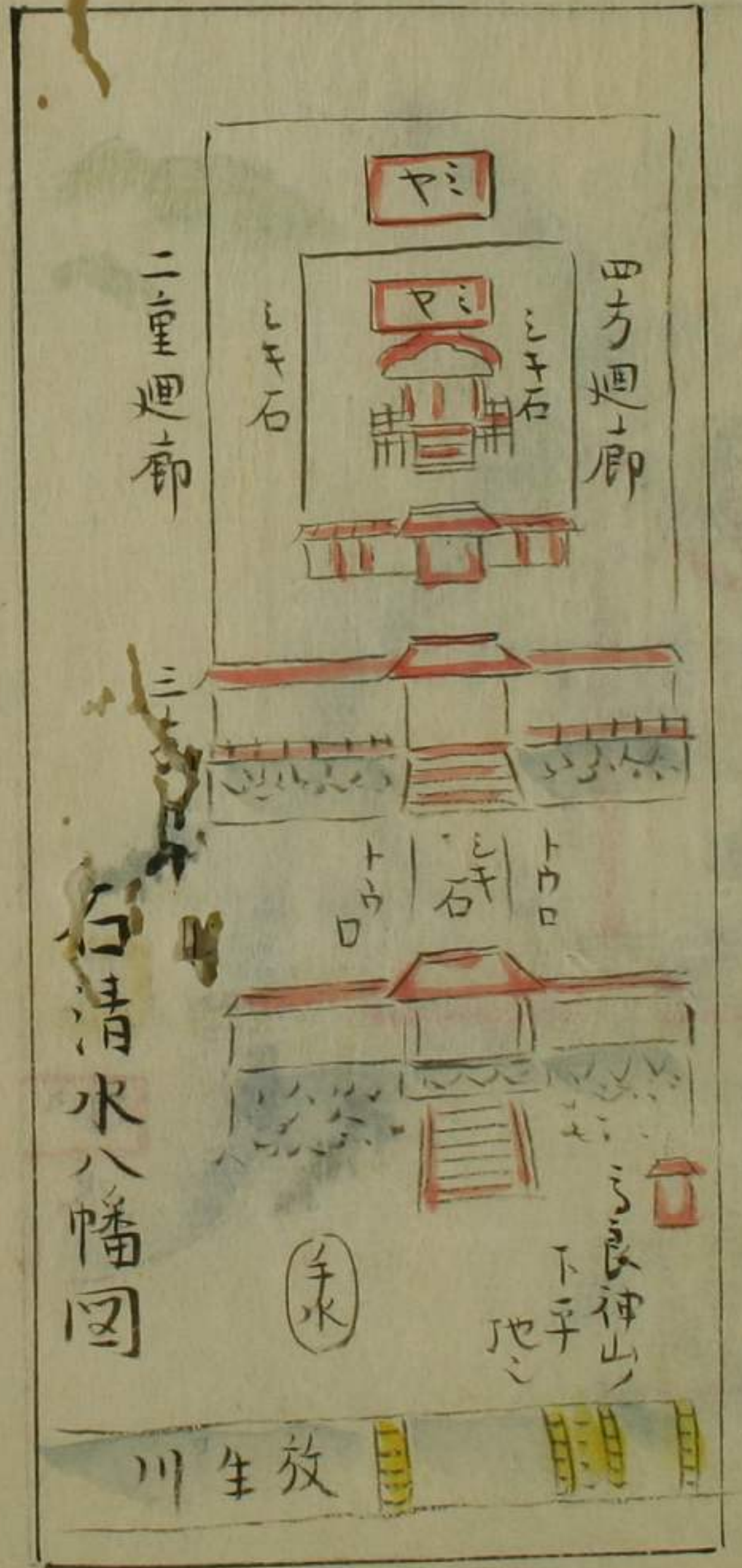
...

...

物
 多
 八
 橋
 山
 崎
 宮
 三
 八
 本
 宮
 崎
 山
 觀
 心
 寺
 寺
 寺

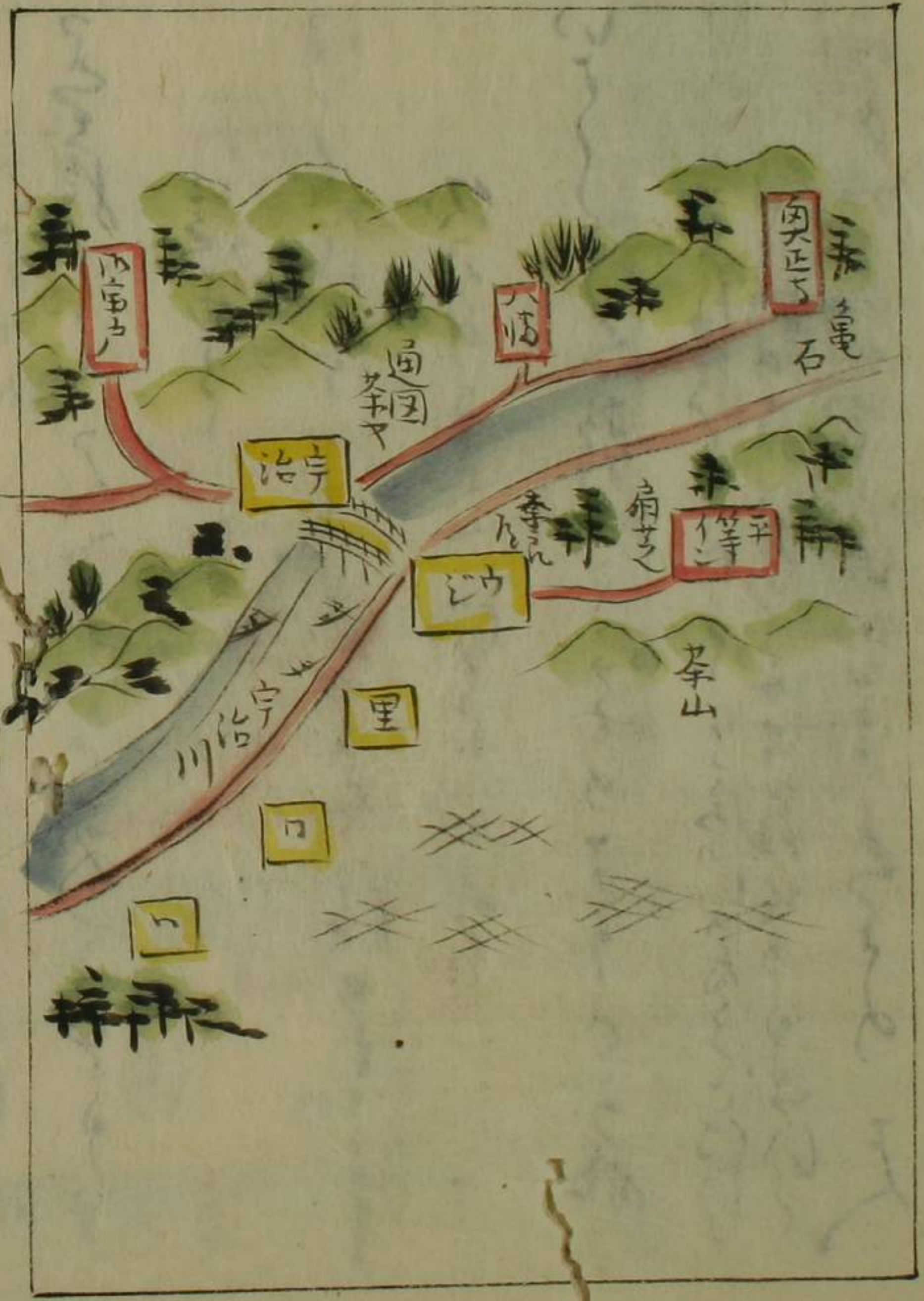


Handwritten text in cursive Japanese (sōsho) on the left page, consisting of several vertical columns of characters.



Handwritten text in cursive Japanese (sōsho) on the right page, continuing the notes from the left page.

此は
 通
 あり
 なる
 こと



平心...
 ...
 ...

...
 ...
 ...

...
 ...
 ...

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

